

清水町・沼津市の水道水がおいしいことをたくさんの人に届け、たくさん使っていただくためにキャッチコピーを作りました！ 今後、いろいろな場所でこのキャッチコピーを使いPRしていきます。

ぜい
いたく。
どく
どく、
湧く
湧く、

湧く 湧く、

清水町にある泉水源地の水は、富士山や愛鷹山に降った雪や雨が、長い年月をかけて地下を通った後、深井戸の底から、そのまま飲めるほど安全でおいしい水として湧いています。

そして湧き出た豊富な水を、日夜水道水として送り出しています。富士山からおうちまで水が届くって考えると、「ワクワク」しますよね！

どく どく、

水は地下を通りながら、溶岩層でろ過されます。同時に、鉱物成分がほどよく溶け込むため、深井戸から湧き出る際にはまろやかでおいしい良質な水になっているので、「どくどく」飲めます！

水をおいしく飲める温度は10～15℃とされています。ぜひお試しください！

ぜいたく。

良質な水は、暮らしの様々な場面に彩りを添えています。

「水の良き所にこそ、茶の処あり」と言われるように、静岡県はお茶処としても有名です。お茶が育った場所の水でいれたお茶は格別なのだから。また、ビール造りに富士山のおいしい水を使う為、静岡県東部にはいくつものビールの醸造所があり、クラフトビールの聖地としても知られています。

周りを見渡せばあちこちにある「水」。良い水が蛇口から出てくるってちょっと「ぜいたく」だと思いませんか？